

浴衣の別注は以下の内容が少しでも埋まっていれば
より確実なお値段、最終発注日のご提案が出来ますのでご協力ください。

ご使用日(リハーサルや配る日など製品最終納品納期)

	月		日
--	---	--	---

柄が決まっていない場合が多いですが、全ての製品のとりあえずの見積もりができません。
全ての柄に名入れをこちらで仮定しながらは実際数千通りになり現実的ではありません。
私たちは、お客様の御希望ありきの柄のチョイスと考えます。
波の柄が必要なお客様に熨斗の見積もりは不用などと思っております。
日本民謡がお勧めする、確実な絵羽ゆかたの別注オーダーの手順をご紹介します。
一見ご面倒に感じますが、エンドユーザーのお客様の利便性を考えても好評です。

1回のお客様へのご訪問で、全てを説明するには、型、染などすべての知識がなければ
説明しきれぬ物ではありません。メーカーの社員でも最低でも3年はかかる知識量です。
まずは、カタログをお客様にお見せ下さい。

お客様の御希望のイメージをお聞きいただき、柄をチョイスしてもらってください。

全ての見積もりができていれば、即答できるかもしれませんが

お客様によって名入れの内容、場所、大きさが異なりますのでまずは

柄を選択いただくことが必須です。その内容が名入れに適さない場合は

名入れの内容にしたがって、他の柄をメーカーからご説明することは可能です。

また、柄がなかなか選べない場合は、川のイメージ、海のイメージ、山のイメージなど

なにかのヒントをいただければ、当社から、名入れの内容を加味してご提案も可能です。

名入れのイメージはありますか？まったく初めての場合でも

柄が決まっていれば、適切なアドバイスが可能です。柄も決まっていれば

名入れのイメージも決まっていれば、余計な時間がかかってしまいます。

お選びいただいた柄番号(複数可能です)

名入れの内容

例: 裾に ●●● 袖にマーク(詳細な図をFAXしてください)など
出来ましたらイメージ図に書き込んでいただくと助かります。

